

私たちの町の遺跡

大名墓物語

■細川家の人々―第1回 「今、大名墓が熱い」

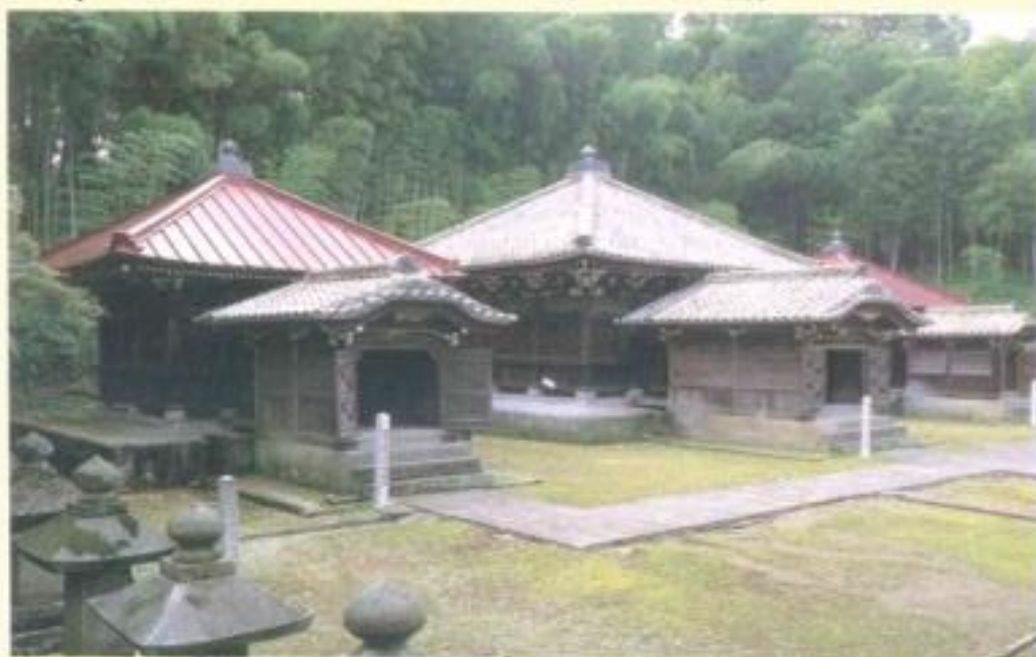
数年前、熊本城は築城400年を迎え、さまざまな事業・イベントがありました。同様の取り組みは、江戸時代の初め頃に造られたお城がある全国各地の主要都市でも行われていました。そうした取り組みも一段落して…。次なる取り組みとして全国各地で注目され、進められているのが、お城の主である大名家の墓所の整備です。大名家の墓所には改修されずに、造られた当時の姿がそのまま残っているものが多く、それらは江戸時代におけるトップクラスの人々が墓というものをどのように考えていたのかを今に伝える文化遺産といえるものです。

そこで、今年のシリーズでは、皆様にも身近な北岡自然公園にある妙(みょう)解(げ)寺(じ)跡の熊本藩主細川家墓所を主な題材として、墓に関わった人々の想いを探っていきたいと思います。

ところで、妙解寺跡と黒髪(くろかみ)の泰(たい)勝(しょう)寺(じ)跡にある細川家墓所は、国の史跡に指定されています。江戸時代に約300もあった大名家の墓所のうち、国の史跡は20箇所しかないのです。その一つが熊本に…。わが町の文化遺産として、もっと注目していききたいと思います。

熊本市文化振興課 美濃口雅朗

↓ 妙解寺跡細川家墓所（三つ御廟）



知ってる知ってる？
北岡自然公園の中には
有名な人々のお墓が
たくさんあるもん

